十勝岳

1　概況

火山活動はやや活発な状態が続いています。

地震活動は静穏に経過しました。62-2 火口の噴煙活動は依然活発な状態が続いています。

2　地震活動の状況

地震回数は少ない状態で推移しました。震源はこれまでと変わりなく、グラウンド火口周辺及び三段山～旧噴火口方面の浅部（海抜付近）に分布しています。火山性微動は昨年 6 月以降観測されていません。

月別地震・微動回数

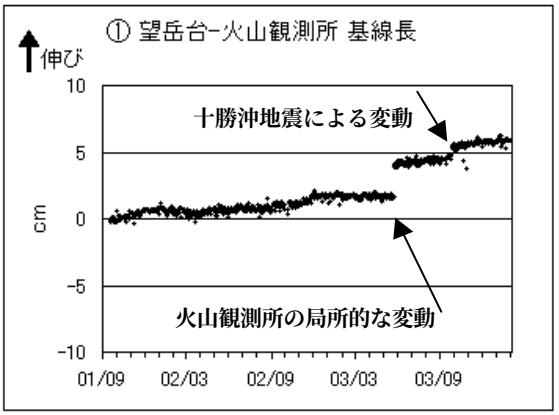
2003～2004 年	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
地震回数H点	58	41	44	60	24	35	26	106	62	36	36	41
地震回数A点	16	9	18	14	9	9	5	40	16	9	12	7
微動回数H点	2	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0

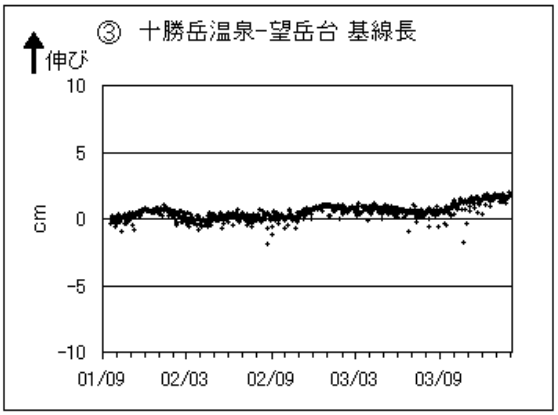
3　噴煙活動の状況

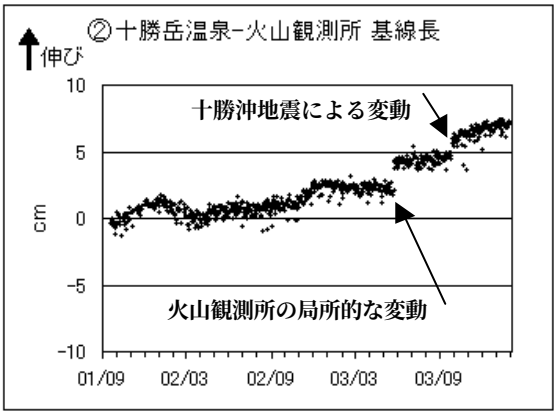
62-2 火口の噴煙活動は活発な状態が続いており、噴煙高度は概ね火口上 200～400mで推移しました。

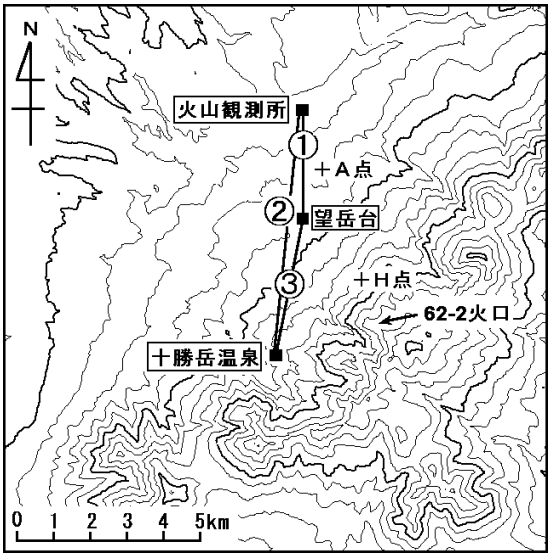
4　地殻変動の状況

GPS 観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



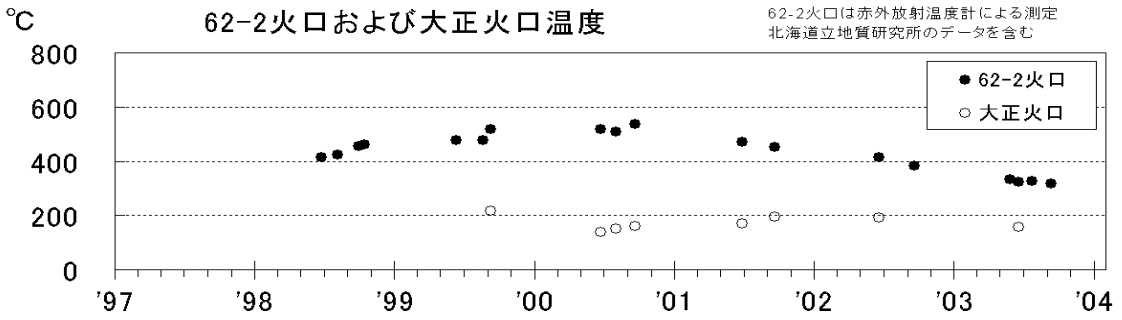


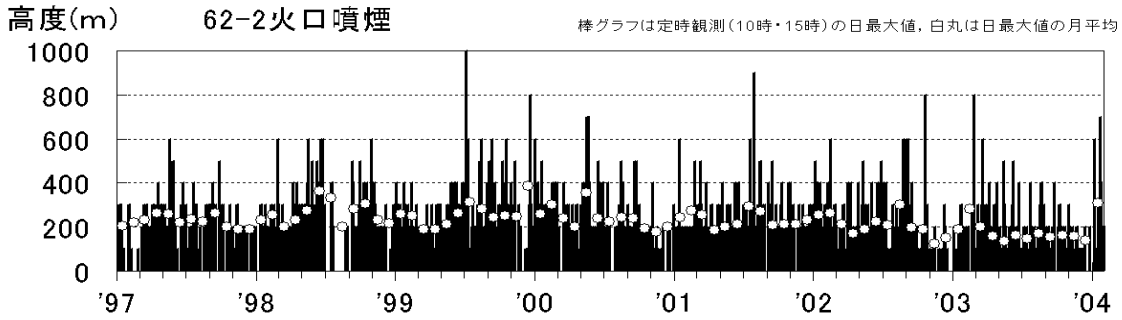


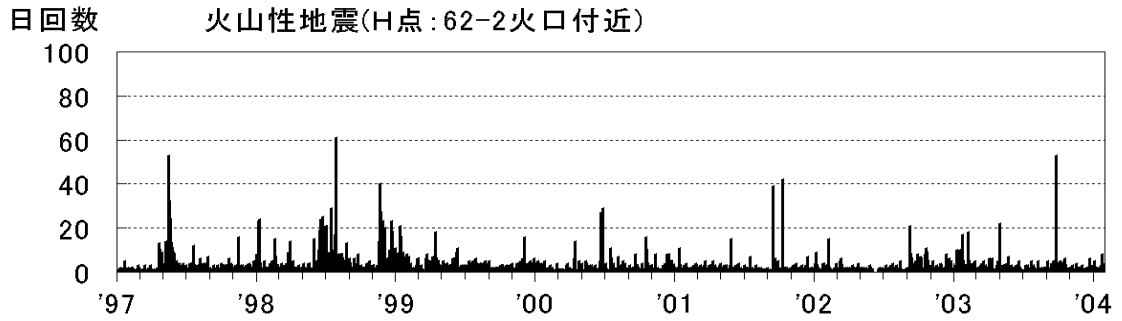


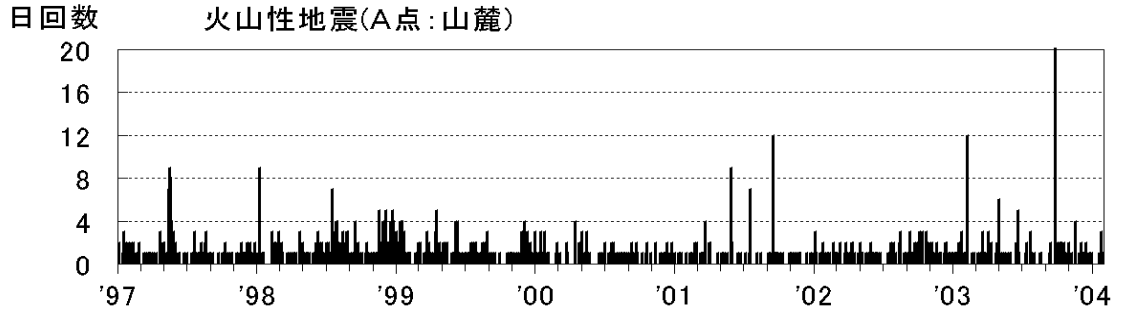
十勝岳基線長変化

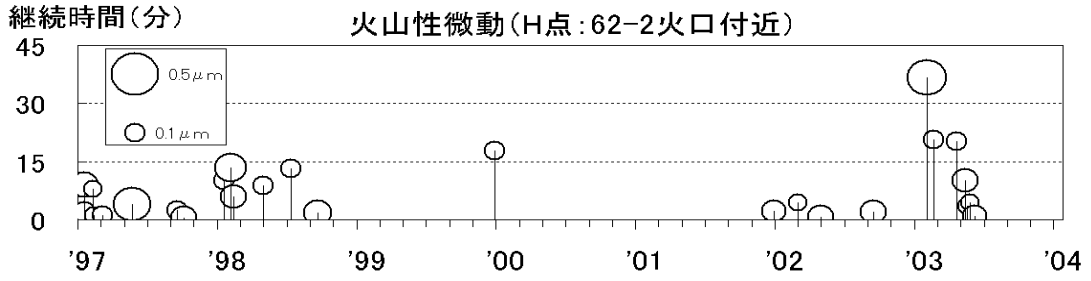
（2001 年 9 月 13 日～2004 年 1 月 31 日）



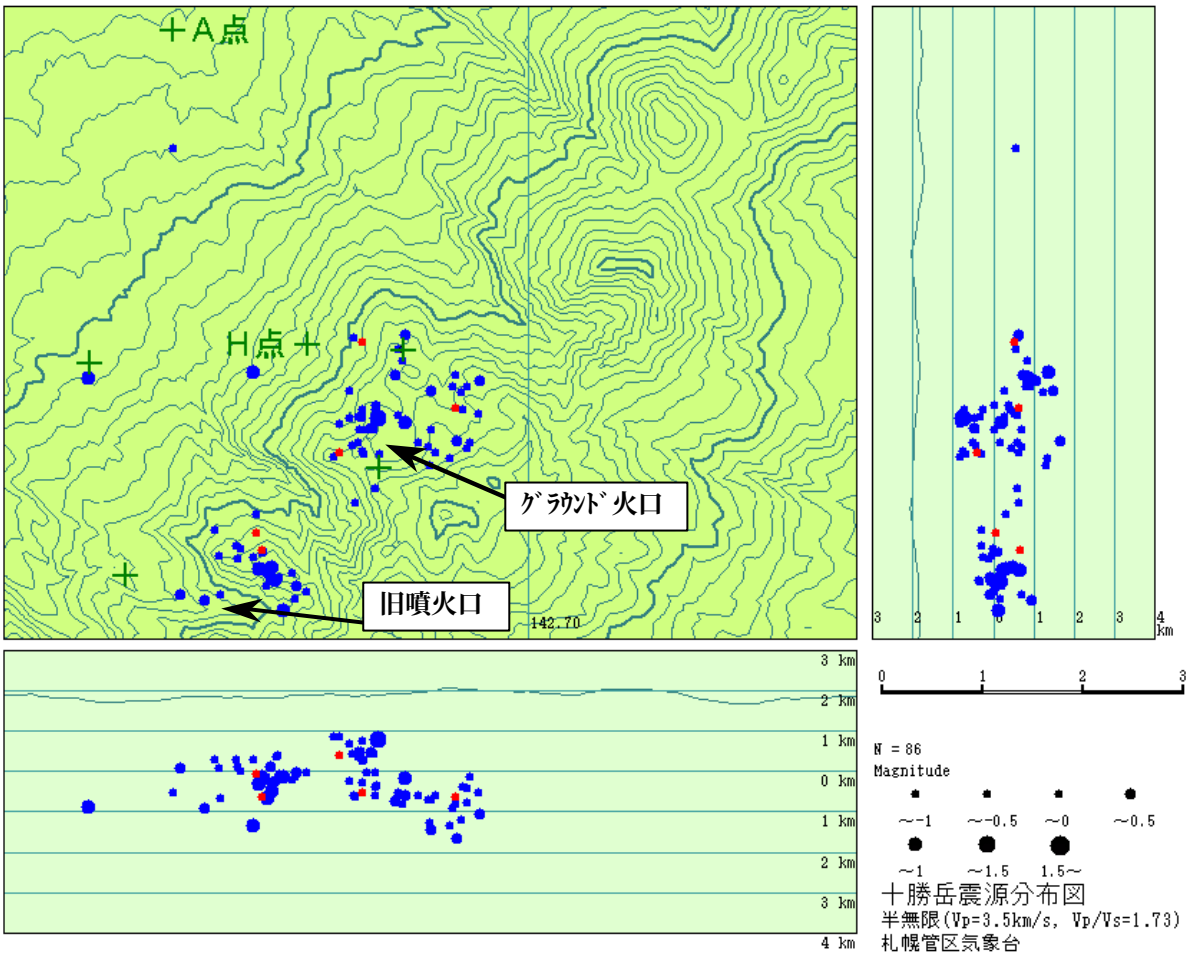








十勝岳火山活動経過図（日別、1997 年 1 月 1 日～2004 年 1 月 31 日）



十勝岳震源分布図　　＋印は地震観測点

震源表示　赤：2004 年 1 月 1 日～1 月 31 日（今期間）

青：2003 年 8 月 1 日～12 月 31 日（前期間までの 5 か月間）

過去の震源は大きく分けてグラウンド火口周辺と三段山～旧噴火口周辺の浅部（海抜付近）に集中しており、今期間の活動もこれらの領域内で発生しています。